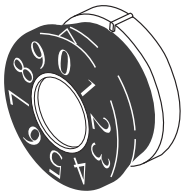
※この説明書は、必ず保管してください。

取付・取扱説明書

郵便受箱/錠前

myナンバー錠



お客様の解錠番号 ▼

号室

このシールが製品に貼ってある場合は、ご使用前に必ず製品からシールをはがしてください。

このたびは、myナンバー錠〈タジマメイルボックス 専用錠前〉をお買いあげいただきありがとうございました。
ご使用の前にこの説明書をお読みいただきmyナンバー錠の機能をご理解のうえ、末永くご愛用ください。
お読みになったあとは必ず保管してください。

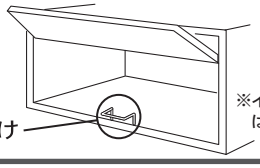
● 安全にお使いいただくために

この取扱説明書では、お客さまに特に注意していただきたい事項には、右記のようなマークと見出しをつけています。
この説明書の中で、これらのマークと見出しがありましたら、記載内容をお読みのうえ十分注意してください。

⚠注意 取扱いを誤った場合に、軽傷を負うか、または物的損害の可能性のあることを示しています。

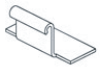
錠前交換の前に郵便受けの鍵受け形状をご確認ください

⚠注意
製品に旧タイプの**鍵受け**が付いている場合、
本錠前への**交換ができません!!**



※イラストの鍵受形状は現状のものです。

◇旧タイプの鍵受け形状一覧　（※1982~1992 製造の旧タイプ）

MX-2	MX-3	MX-4	MX-5	MX-7	MX-8	MX-41
						

（上記以外の郵便受けには、旧タイプの鍵受けはありません。）

● 製品に関する修理・取扱方法等のご相談窓口

※お問い合わせの際はご使用の製品名をご確認の上、ご連絡ください。／ 製品名：**myナンバー錠**

サービスセンター　フリーダイヤル 0120-090-630　受付時間／平日 9:00~12:00 13:00~17:00 (土・日・祝祭日は休ませて頂きます)

■郵便受箱/錠前 保証書

1. 保証期間　納品日から2年間（納品書は大切に保管してください）
2. 保証規定　保証期間内に製造上に起因する故障が本製品に生じた場合、無償で修理致します。

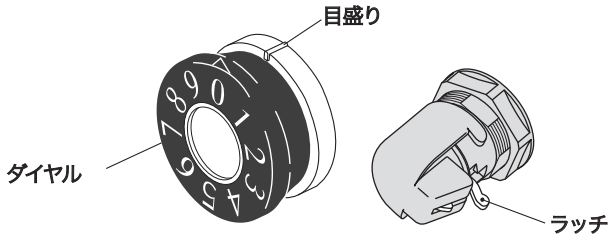
本製品は郵便受箱（タジマメイルボックス）の純正部品です。当社の郵便受箱以外で使用された場合、当社はその責任を負わないものとします。

（1）取り扱い上の不注意や誤ったご使用方法、適切な維持管理をして頂けなかったことによる故障、及び損傷。
（2）取付説明書に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合。
（3）建築躯体の変形など本製品以外の不具合に起因する故障、及び損傷。
（4）塗装の色あせなどの経年変化、または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の現象。
（5）海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。（6）ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
（7）火災・爆発などの事故、落雷・地震・噴火・水害その他天災地変または戦争・暴動などの破壊行為による故障、及び損傷。

●保証規定は日本国内においてのみ有効です。離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理の場合は、出張に要する実費を申し受けることがあります。
●本書は必ず保管してください。

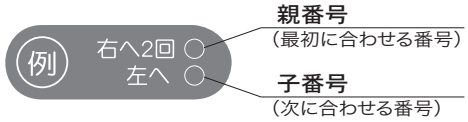
田島メタルワーク株式会社

myナンバー錠　取扱説明書



●解錠番号シールの見方

表紙に貼られたシールの親番号と子番号が解錠番号です。



■錠前の操作方法

●操作手順	例　右へ2回 2 左へ 8		例　左へ2回 7 右へ 5
親番号を合わせる （1回目）	右へ　目盛り	○あける **親番号**（最初に合わせる番号）を指定方向に回し、2回目盛りに合わせます。 次に**子番号**（次に合わせる番号）を逆方向へ戻して合わせると解錠されます。	目盛り　左へ
親番号を合わせる （2回目）			
子番号に合わせる	左へ		右へ
そのまま		○しめる そのまま解錠番号の状態で扉を閉めます。	
1回転以上 まわす		○かける 子番号の方向へ1回転以上回します。 （注）1回転以上回さないと子番号を合わせただけで開く場合があります。	

※番号の位置によっては1回合わせるだけで開く場合があります。親番号は２回以上合わせても支障ありません。

○操作上のご注意

1. 扉が開いている時はダイヤルは回りません。

⚠注意｜無理にダイヤルを回すと破損しますのでご注意ください。

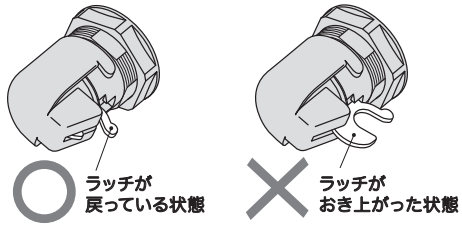
2. 扉を引きながらダイヤルを回さないでください。

⚠注意｜錠前の故障もしくは解錠出来なくなる原因となります。

3. ラッチがおき上がった状態では扉は閉まりません。

⚠注意｜無理に扉を閉めると錠前が破損することがあります。

※ラッチがおき上がった状態になっている場合は、指でラッチを押し戻してください。
　動かない場合は、その状態で解錠操作をおこない、それからラッチを押し戻してください。



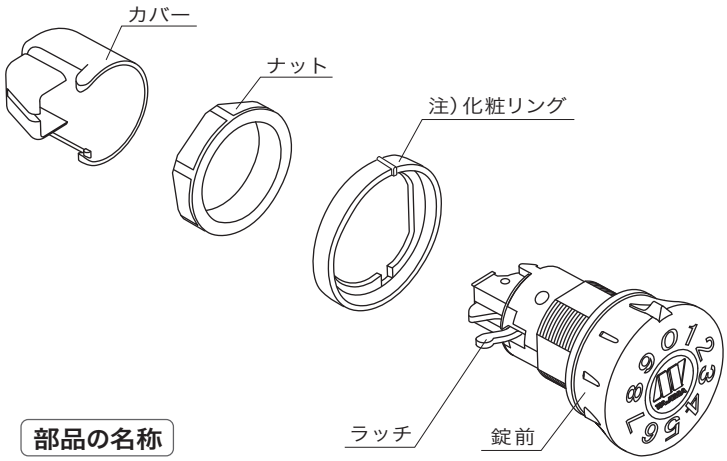
○錠前が開かない場合

1）指定の回転方向に親番号を2回、必ず目盛に合わせてください。（番号の位置によっては1回合わせるだけで開く場合があります）

2）子番号は親番号を合わせた回転方向とは逆の方向に1回だけ合わせてください。（1回転以上すると再び施錠されます）

3）郵便物をつめ込みすぎると、開かなくなる場合があります。郵便物をため込みすぎないよう、定期的にお取り出しください。
　つめ込みすぎて錠前が開かない場合は、投入口から出来るだけ郵便物を取り出し、錠前の施錠部分に隙間を作るようにしてください。

myナンバー錠　取付説明書

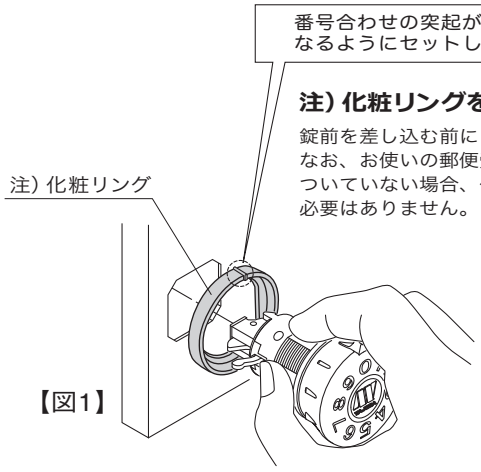


部品の名称

■取付方法

1. ラッチが戻った状態で、扉の表側から取付穴にラッチをくぐらせそのまま差し込みます。（図1）
2. 錠前の後ろ側からナットをくぐらせます。錠前のネジ方向に対して水平になるように、ナットをレンチ等の工具で完全に締め込みます。（図2）
3. カバーの突起部分を軸穴に挟み込むようにはめてください。（図3）

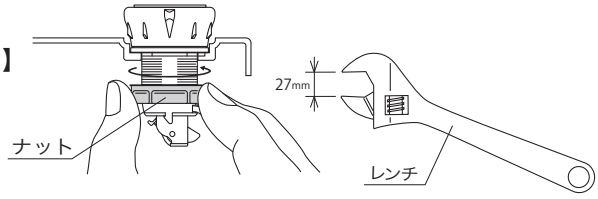
【図1】



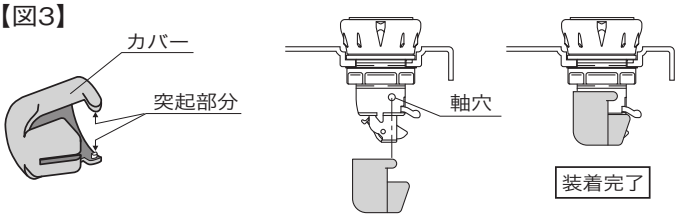
注）化粧リングを取り付ける場合

錠前を差し込む前にくぐらせておきます。なお、お使いの郵便受けに化粧リングがついていない場合、化粧リングを付ける必要はありません。

【図2】



【図3】



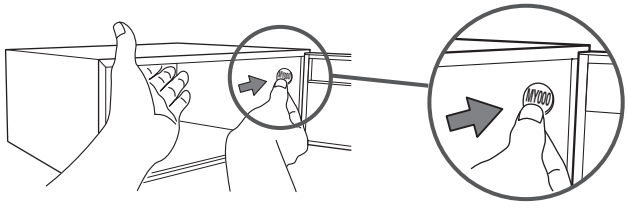
錠前の取り替え注意事項

◇ナンバーシールを貼ってください

同封の丸いナンバーシールは
錠前を管理する番号です。

MY000

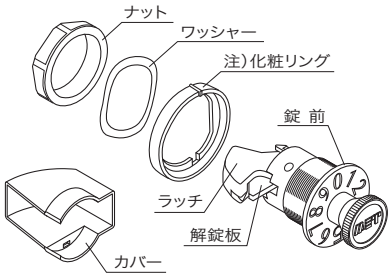
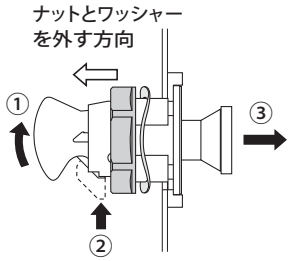
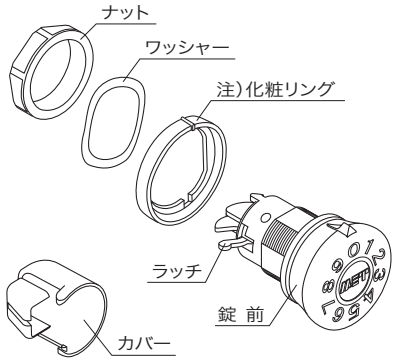
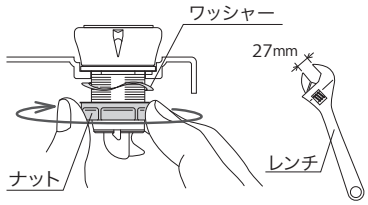
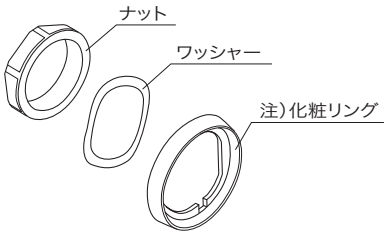
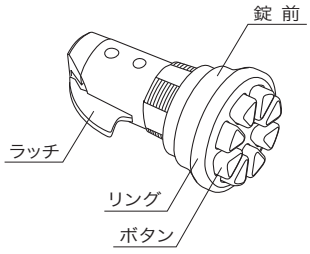
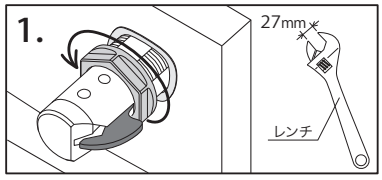
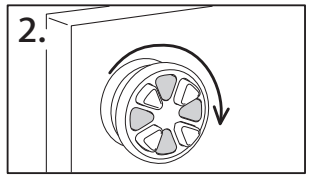
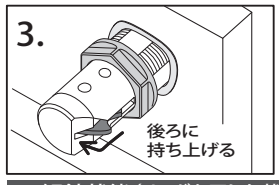
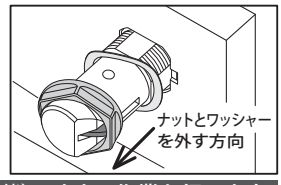
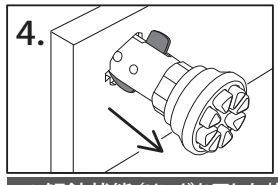
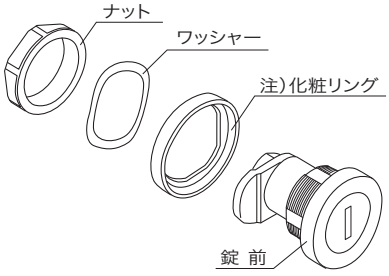
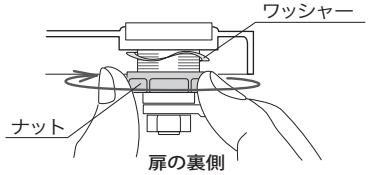
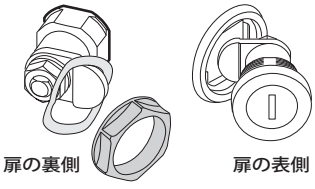
ナンバーシール



交換前のナンバーシールを剥がした後、本錠前のナンバーシールを必ず所定の位置（本体内部右側面）に貼ってください。

■各種錠前の取り外し方法

注）2014.4 出荷分よりワッシャーは付属されておりません。
注）機種によっては図の化粧リングを使用していないものがあります。

錠　前		取り外し方
96ダイヤル錠		**1.** レンチ等の工具を使ってナットをゆるめます。 ※カバーがついてる場合は外します。 **2.** ラッチを①の方向に動かし解錠板を②の方向に押し込んでナットとワッシャーを外します。 **3.** 解錠板を押し込みながら錠前を③の方向へ引き抜きます。 
フリーダイヤル錠 **セットダイヤル錠** **myナンバー錠** **ラッチロック**	 ※カバー（myナンバー錠・セットダイヤル錠のみ）	**1.** レンチ等の工具を使ってナットをゆるめます。 ※カバーがついてる場合は外します。 **2.** ナットとワッシャーを外します。 **3.** 錠前を扉の表側から引き抜きます。  ◇ラッチがおき上がった状態で取り外すことはできません。その場合は、指でラッチを戻してください。動かない場合は、その状態で解錠操作をおこない、それからラッチを押し戻してください。 ラッチがおき上がっている状態　ラッチが戻っている状態
デジタル錠 **オートデジタル錠**	 	 レンチ等の工具を使ってナットをゆるめ、ネジ部分から外します。  解錠ボタンを押してリングを回します ※リングを回したままの状態が**解錠状態**です。   ※解錠状態（リングを回した状態）のままで作業を行います。 ラッチを後ろへ持ち上げて、ナットとワッシャーを引き抜きます。  錠前本体は、扉の表側から引き抜きます。 ※解錠状態（リングを回した状態）のままで作業を行います。
シリンダー錠		**1.** レンチ等の工具を使ってナットをゆるめます。 **2.** ナットとワッシャーを外します。 **3.** 錠前を扉の表側から引き抜きます。  

※詳しくは弊社ホームページをご覧ください。
ホームページでは動画もご覧いただけます。 http://www.metalwork.co.jp

田島メタルワーク株式会社

本　　社　〒170-0013　東京都豊島区東池袋4-41-24 東池袋センタービル／東部営業部　TEL03-5396-7621(代)　FAX03-5396-7622
サービス課　TEL03-5396-7615(代)　FAX03-5396-7616
横浜営業所　TEL045-470-5388(代)　FAX045-473-0207　名古屋営業所　TEL052-955-3807(代)　FAX052-955-3887
大阪営業所　TEL06-6305-3300(代)　FAX06-6305-3320　福岡営業所　TEL092-504-4475(代)　FAX092-504-4482

©'15.08